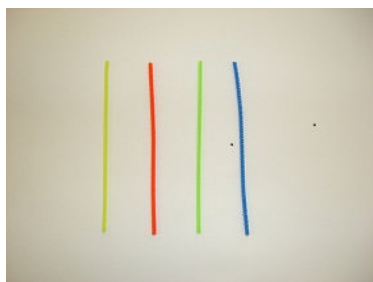
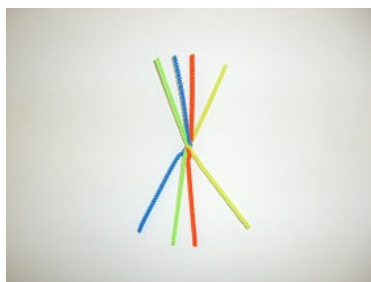


ストローとモールで立体を作ろう

(小学校 4年・5年)



【図 1】

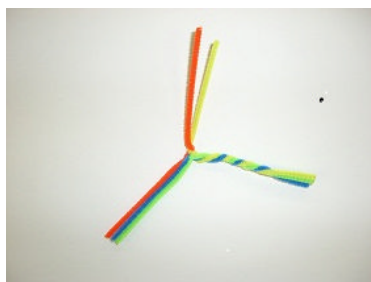


【図 2】

モールを15cmに切り (図 1)、4本ずつを中央でねじっておく (図 2)。

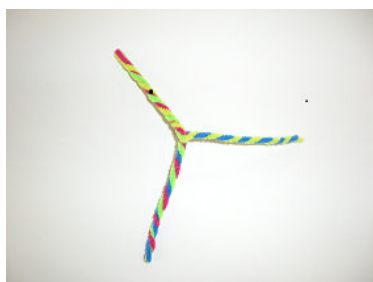


【図 3】



【図 4】

モールの束を、3本2組と2本1組に分け (図 3)、それぞれねじっていく (図 4)。



【図 5】

ねじったもの (図 5) を 8つ準備する。同じ長さのストローを12本準備し、ねじったモールにストローを差し込んでいくと、立方体ができあがる。

- ※ 3通りの違う長さのストローを4本ずつ準備し、図5のモールにストローを差し込んでいくと直方体ができる。
- ※ 図5のモールを6つ、3通りの違う長さのストロー2本ずつと、同じ長さのストロー3本を準備し、モールにストローを差し込んでいくと、三角柱ができる。
- ※ 図5のモール4つと同じ長さのストロー6本を準備し、モールにストローを差し込んでいくと、正四面体 (三角すい) ができる。
- ※ モール3本をねじって一まとめにし、真ん中で直角に折り曲げたものを4つ作る。2通りの違う長さのストロー2本ずつ準備し、同じ長さのストローがとなり合わないようにモールに差し込んでいくと、長方形ができる。これを斜めに歪めると、平行四辺形ができる。

この教材は、平成23年度第1学期奈良県算数数学教育研究発表大会で紹介されたものです。

奈良県算数数学教育研究会小学校部会ホームページ http://www.nara-math.net/syo/syo_index

教材の紹介ページ http://www.nara-math.net/syo/kyozai/kyouzai_index.html